

# WRITING NOTE

ライティング  
ノート

Vol.  
21



大阪音楽大学 日本語ライティング支援室が発行するフリーペーパー



カフェ  
探訪

# ステキな絵本さがし

絵本に興味のある学生記者二人で  
大阪の絵本カフェに行ってきました。  
お気に入りが見つかるかな…?  
(豊田 萌・田中 津久美)



### 89cafe

火水金土日 12:00~19:00  
阪急「梅田駅」茶屋町口から徒歩約15分  
地下鉄谷町線「中崎町駅4番出口」から徒歩4分

↓お店のHP↓



ビターガトーショコラ



絵本約100冊!



『どんなにきみがすきかあててごらん』



子どもの頃から大好きな  
絵本を発見!  
『ことりとねこのものがたり』



コチュマヨが  
おいしい!

梅子鶏の  
コチュマヨ丼



感動した...

電話の  
デザインも  
エモい



絵本に夢中...



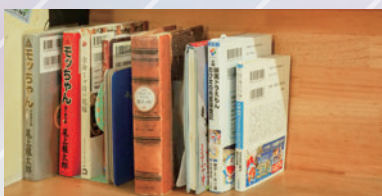
気まぐれフルーツタルト



音楽活動(オトギボックス)で使う絵本探し。  
かわいい表紙と重い内容の  
ギャップが気に入りました。  
『ずっとそばに...』



店員さんおすすめ  
『わがったさんのドーナツ』



オトギボックス Twitter: @otogi\_box



# トロンボーン男子と電子オルガン女子はなし中...



## ♪ 練習室のはなし

「〇号館は練習室の取り合いで、朝、〇限から行っても予約が…」  
 「〇限…ゼロ限って何時!？」  
 「7時半から9時。」  
 「えぐ!」  
 「だいたいそこでみんな1~7…7限はないかもしれないけど、1~6限はだいたいまる。」  
 「すごいな…。」  
 「すごい…やめてほしいけど…(笑)」  
 「初めて知った。」  
 「数が少ないから。」  
 「部屋がってこと? 何室ぐらい?」  
 「全部で50ぐらいかな。」  
 「多っ!」  
 「でも管楽器の人数に比べたら割合と合ってなくて…。木管と金管と、あと弦楽器もあるから。」  
 「朝9時ぐらいに行っても、もう埋まっていますみたいなの?」  
 「そうそう。9時ぐらいにいったら埋まってる!」  
 「それで管楽器のみなさん来るの早いんや〜。」  
 「だいたいそんな感じ。来るの早い(笑)」

## ♪ 専門のはなし

「いつからトロンボーン始めたん?」  
 「中学で吹奏楽部の仮入部みたいなのがあって入ったらハマってしまって…。トロンボーンは中学3年間。高校ではユーフォニアムやってた。」  
 「なんでトロンボーンでいこうと思ったん?」  
 「高校3年になって、大学どこ行こうってときに、やっぱり自分にはトロンボーンしかない! って思って…。」  
 「そうなんや。私はさ、エレクーン好きやけど、作曲にも興味あったから、最初はクリエイションと悩んだ。」  
 「なるほど。」  
 「結局、憧れの先生がおるから電子オルガンにした(笑)。必修で作曲法とかあったから勉強はできたけど。」  
 「俺も作曲とか編曲の勉強もしたいなとは思ってたけどちょっと難しすぎて俺には無理かなって(笑)」  
 「いけるよ!」  
 「時間がねえ…!」  
 「あるよ!(笑)」  
 「(笑)」  
 「作った曲聴いてみたいんだけどなあ…。」

## ♪ 衣装のはなし

「舞台立つとさって、男の人はスーツか。」  
 「うん男はそうやな、スーツかタキシードか。女の人はやっぱりドレス。」  
 「あードレス。」  
 「そう。なんか女の人、ドレスすごい憧れて着たいらしいよ(笑)」  
 「トロンボーンも?(笑)」  
 「そうそう。だから先輩とデュオやったときも、『あードレス着たい何色しよう〜!』って、まだ(オーディションに)受かってもないのにずーっと言ってた(笑)」  
 「いいなあ(笑)。えーでも私らってドレス着られへん。足鍵盤があるから。」  
 「あ〜そうか。」  
 「そう、着れても膝下までが限界やから…そういうのうらやましいなって思う。あれは? ネクタイは?」  
 「ああなんか、ネクタイは曲調によって変える人はおる。」  
 「え、色?」  
 「そうそう色とか、デザインとか。」  
 「なるほど!」  
 「正装というか…この前の、入学式とか卒業式のファンファーレの時は、銀ネクタイでそろえてる。」  
 「そうやって合わせていくんや〜。」  
 「まあ別に気にしない人もいるけど(笑)」  
 「へえ〜今度から注目しとこ。」

## ♪ オケのはなし

「印象に残ってるのは、この前の定期演奏会!」  
 「おー。それが初めてのオーケストラやったん?」  
 「そう。初オーケストラが55分ある曲で。」  
 「長い…?」  
 「長かった…。小節休みを数えるのが大変やったね。」  
 「そんなん感覚じゃない!?」  
 「だいたいオーケストラの人って小節数えるよ。」  
 「え、それ1.2.3.4…今! ってこと!？」  
 「百何小節休みとかあんねん。」  
 「(笑)」  
 「『トランペットここで演奏する!』とか(楽譜に)書いてやるんやけど、それでも何十小節数えなあかん。」  
 「すごい…。」  
 「1拍ずれるだけで演奏かわるし。」  
 「それが印象残ってるんやあ。」  
 「大変やった…けど楽しかった!」

豊田 萌

短2 電子オルガン・コース

2年生になって、他専攻の友達が増えて嬉しいです! 今回、今まで関わりのなかった管楽器の話が聞けて、良い刺激になりました。

池上 耀紀

大2 管楽器専攻 トロンボーン

まさか僕が電子オルガンに関わると思わなくて、出会いがあったのの自分だと感じました。





# DREAM

～作曲 × 世界一周～



## 世界一周コンテスト DREAMとは？

全国の学生によるプレゼンコンテスト。株式会社TABIPPOが主催。世界一周を夢見る学生がその想いをプレゼンし、最優秀賞として世界一周航空券が贈呈されます。

私は、「つぐみの作曲活動を多くの人に知ってもらおうきっかけになるよ」と友人に誘われて、何か面白そう！という気持ちで応募しました。この体験談が皆さんにとって、いろんなことにチャレンジするきっかけになればいいなと思います。  
(ミュージッククリエイション専攻 3年 田中 津久美)



プレゼンの前に流したオープニングムービー まずはこちらへアクセス！

どーもーはじめまして！  
大阪からやってきました！ た な かつ ぐ みです！  
よろしくお願いまーす！

みなさん、  
私は世界で生きた音楽が作りたい！

私の小学校の頃からの夢は  
作曲家になること。  
あ、さっきの動画のBGMも私が作ったんですよ！

(中略) ♪♪♪

みなさんこんな経験ありませんか？  
音楽を聴いてぞぞぞおって！鳥肌が立った！  
やばい涙止まらん！感動した！

私はあります。  
その時、私もこんな人を感動させる  
音楽を作りたい！ そう思うようになりました。

(中略) ♪♪♪

……でもこの音楽、

私がほんまに作りたい音楽じゃないんです。  
何か足りへん！モヤモヤする！

そんな時、大学の先生にこんな言葉を言われました。

「僕は長年ジャズを研究したり演奏しているけど、  
この音楽を作り出した本当の黒人の想いはわからない」

この言葉を聞いた時  
私の曲に何が足りないのが気づきました。

それは人の想いです。

大学で資料を読んだり音楽を参考にして  
作曲しているだけでほんまにいいのかって！

もっと人の想いに触れて、感じて  
音楽を作らなきゃって！  
これこそが生きた音楽なんだって！  
私は生きた音楽が作りたい！！

ああもう！！  
なんでこんな大切なこと  
気づけへんかったんやろぉ！！

みなさんなんで  
私が気づけなかったか分かりますか？？

私、わかったんです。なぜなら私、まだ、  
日本から、1歩も、  
出たことがないからー！！！！

(中略)

だから  
世界一周をしたい！  
世界で作曲をしたい！



## DREAMの流れ

2018.9

1次面接

TABIPPOスタッフの方とカフェで面接。  
旅の経験は？  
もし世界一周ができたらどんな旅にしたいですか？  
などの質問に答えるうちに、世界一周をしたいという  
思いが強くなりました。

1次面接通過！2900人→90人！

この先は関東、関西、九州3つのブロックに分かれて競います。

2018.10

2次審査

プレゼン

WEB審査

プレゼンはTABIPPO学生スタッフと社員の方が審査。  
作曲×世界一周をテーマにパワーポイントを使って  
プレゼン。  
前日の放課後まで、クリエイションの先生方や仲間から  
アドバイスをもらいました。  
当日は緊張しましたが、とても楽しんでスムーズにプレ  
ゼンすることができました。  
WEB審査はネットでの一般投票。  
投票期間は1週間。応援する参加者に票を入れます。  
SNSなどを使ってアピールし、570票獲得しました！

2次審査通過！90人→24人！

## セミファイナリスト合宿@鎌倉

1泊2日でプレゼン講座やセミファイナリストとの交  
流会、鎌倉観光をしました。  
全国のセミファイナリストとお互いの夢を語りたりして、  
セミファイナルに向けて気持ちを高めました。



2019.1

セミファイナル@高松

プレゼン

2次審査後、どうすればお客さんに自分の思いを伝えら  
れるか、考え直しました。心が折れそうになることもあ  
りましたが、スタッフの方に励ましてもらい立ち直ること  
ができました。  
会場に向かうフェリーの中でもスタッフの方とブラッ  
シュアップを重ね、深夜まで何度も練習をしました。  
そしてプレゼン当日。  
友人や家族が応援に来てくれました。  
私の出番は…トリ。  
本番では、マイクが外れてしまったり、台本が一瞬飛ん  
でしまったり、ハプニングがありましたが、やりきれた  
のでよかったです。



ファイナルに進出することはできず、本当に悔しかった  
です。  
たくさんの仲間に応援し助けてもらったのに、結果を出  
せなかったことが一番の心残りです。  
それから1週間は、ひたすら泣き続けました。

2019.2

ファイナルプレゼン@大阪

一緒に闘った仲間を応援しに行きました。「私も立ちた  
かったなあ」と悔しい気持ちもありましたが、全力でプレ  
ゼンをしている姿はカッコよく、とても感動しました。

関西ブロックのファイナリスト、  
こんなプレゼンしてました。

- 優勝！「お茶 × 世界一周」 あふれ出るお茶愛！！
- ストーリー性が神！「ある1人の旅人が世界を変えたお話」
- 勢いがあって熱意が伝わった！「世界一のドリームサポーターになる」
- 羊を折るパフォーマンス…！「さつまいもがくれた夢」



応援してくれた皆さんありがとうございました！！



←DREAMをイメージして  
作詞作曲しました。  
ぜひ聴いてください！



## 学んだこととこれから。



私はDREAMに参加して、心からよかったです。  
今まで、自分の作曲活動において、“世界”を考えたこともありませんでした。  
今回初めて世界と私自身の作曲活動というものが繋がりました。  
いろんな国へ行って音楽を聴きたい！世界中で作曲ができればどんなに楽しんだら  
うと、ワクワクが止まりませんでした。  
そしてDREAMを通じて様々な分野で活躍する仲間たちと出会えたことは、私の考え  
方や音楽に刺激を与えてくれました。  
音楽活動だけに留まらず、多くの人と出会い、世界を知ることが素晴らしいと思います。  
これからもさらに自分の視野を広げていきたいです。

Thailand!



田中です。



## タイ行ってきました。

コンテスト後、TABIPPO主催の  
BackpackFESTAというイベントに参加しに  
タイへ。なんと初海外なのに一人旅!!!  
宿を予約せずに行ったり、英語が伝わらな  
かったりとドキドキな楽しいタイ旅行でした！





## 都道府県と音楽



## 緑と鹿とベートーヴェン



奈良県の春日大社境内「飛火野」で行われている鹿寄せをご紹介します。



これは文字通り鹿を呼び集める行事なのですが、鹿を集めるために、ナチュラルホルンでベートーヴェンの交響曲第6番「田園」第5楽章の一節が演奏されます。楽器と曲は、奈良ののどかな風景にぴったりだということで選ばれたとのこと。筆者も実際に見てきました。晴れた空と緑の野原に響くホルンの音の中を、たくさんの鹿がやってきます。軽快に走る鹿や、ゆっくり歩く鹿、飛び跳ねるように駆ける子鹿たち。奈良でよく見る、公園や道ばたでのんびりしている鹿とは違う姿を見ることができました。鹿寄せは夏と冬に開催され、無料で見学できます。一度訪れてみてはいかがでしょうか。



## 第8号 奈良編

支援室からのお知らせ

ホームページから  
相談予約ができます！

①ホームページにアクセス！



スマホ、PC  
両方OK！

<http://ongakutokotoba.com/>

②「相談予約」をタップ。

相談予約



③予約したい日時をタップし、  
予約フォームに記入。



申し込む



④予約完了メールが届きます。

予約完了！



当日の空き時間などは  
ツイッターでお知らせ  
させています

一緒にフリーペーパーを作ってくれる学生記者を募集しています！

発行日：令和元年9月15日

大阪音楽大学 大阪音楽大学短期大学部 日本語ライティング支援室

H号館304号室(内線558) 相談受付：月～金/10時～18時

《MAIL》daion304@gmail.com 《TEL》06-6334-2709(直通)

《URL》<http://ongakutokotoba.com/> (本誌バックナンバーも掲載中)



@daion304

